

夢を希望に 一步一步 着実に前進！

かるいし

軽石よしのり通信

平成25年2月号

発行元

軽石義則事務所

盛岡市紺屋町7-6

TEL 019-624-6116

編集者 栗谷川 昌彦

● 特別委員会県外調査です。

2013.02.05

本日より2泊3日で地域医療確保対策特別委員会県外調査に来ております。第1日目は、先ほどまで群馬大学医学部附属病院にて『①がん対策の取り組みについて』と『②重粒子線治療について』施設見学を含めて調査してまいりました。①につきましましては、腫瘍センター長塚本憲史先生から丁寧なご説明をいただいた後に質疑及び意見交換をいたしました。2011年は入院患者の約4割が「がん患者」である事実が示されたうえで、がん治療に関しての具体的取組として「専門スタッフの育成」や「緩和ケアの必要性」などについて効果を発揮しているとのことでした。特に、『がん専門の調剤師の資格取得』や『県との共同事業である看護師育成事業』については特有の取り組みであり、岩手県においても設備は別にしても出来ることではないかと参考になりました。また、重粒子線治療においては、医学物理士の役割が大きいことを知りました。医師が治療方法を判断したのちに、具体的に患部を治療する放射線をコントロールする技術者のことでもあります。工学系の原子力を専攻している医学界の資格とのことでした。アメリカではかなりの技術者がいるようですが日本では不足しております。岩手においてもILC誘致によりこの分野でも期待できることではないかと考えております。②につきましましては、患部を集中して治療できるため正常な細胞を痛めることないメリットがあります。しかし研究段階のため健康保険が適用ならず高額な料金となっております。東北では、山形大学で調査費がついており、これからの取り組みとなっております。皆様のコメントをお待ちしております。軽石 挿

がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手

● 県外調査 2 日目です。

2013.02.06

本日は 2 か所の調査です。午前中は群馬県議会におきまして、①医師確保対策について群馬県健康福祉部医務課医師確保対策室長 志村重男様から、臨床研修医の県内への誘致・定着（病院勤務医の確保）や特定診療科（小児科・産科等）の医師不足への対応など 6 項目について詳しく説明をいただきました。資金貸与や環境整備を進めるとともに、群馬大学附属病院・県内すべての臨床研修病院・県医師会・県が一体となった協力体制の構築による活動は効果が出ているとのことでした。岩手県においても参考にすべきことが多くあると考えております。次に、②群馬県がん対策推進条例について、群馬県健康福祉部保健予防課がん対策推進室長 西村透様から条例制定の経過と特徴について説明をいただきました。今後、岩手県としても条例制定に向けた取り組みにより、県民ががんと正面から向かい合い、安心して暮らしていくことができる環境を作り上げる必要があると考えております。2 項目とも貴重な調査でありました。午後は、長野県佐久市に移動し佐久総合病院の地域医療への取り組みについて調査いたしました。副院長の西澤延宏先生から取り組み内容について自信を持った説明をいただきました。開設当時からの病院の理念に基づいた運営方針を確実に実践されていることにより、経営にも結びついていることを実感いたしました。地域医療でしなければならないことは、地域とともに歩むことと勤務する医師の意識が継続できる環境や条件整備などの必要性について考えさせられるものがありました。また、全国から初期臨床研修医を積極的に受け入れることにより学閥がなくなることによる効果もあるのではないかと思います。専門医も一般医も同列の立場にあり、それぞれの役割を持ったうえで地域に足を運ぶ訪問診療もこなしていることの素晴らしさを学びました。地域医療を守り向上させるためには、地域住民・医療機関・行政が三位一体の密接な連携としての正三角形の関係になければならないことを示していただきました。今回の調査を岩手県に活かしていくためには多くの課題を乗り越えなければならぬと考えておりますが、復興を含めて着実に取り組む所存であります。なお、太平洋側全域に出された津波注意報には心配いたしました。そのため本日の夜の会食は食事のみに切り替えて行いました。皆様のコメントをお待ちしております。軽石 栞

がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手

● 県外調査3日目です。

2013.02.07

本日は調査最終日です。群馬県立精神医療センターにおきまして、精神科救急システムの構築と群馬モデルについて調査いたしました。精神医療センター院長の武井満先生からこれまでの取り組み経過と現場の現状等について説明をいただきました。精神保健福祉法通報制度の仕組みとその問題点についての説明をいただき、衝撃的な内容に認識の甘さを痛感いたしました。刑罰法令に触れる行為にかかわる精神科医療現場の実態が大変厳しい状況であった時から、群馬モデルまでに至る取り組みはあきらめない人権尊重の努力の結果であると思えました。刑罰法令に関連する機関と行政の連携の大切さも知ることができました。群馬モデルは精神科救急情報センターの設置により、機能と役割が整理されたことで医療観察法の意義が有効に発揮されていることであると考えております。今後は、岩手県における実態把握によりこの分野についても取り組む所存であります。3日間で4か所の調査でしたが、大変有意義な内容でありました。岩手県におきまして大きな課題である地域医療確保対策に役立たせるために継続した取り組みをしていく所存であります。皆様のコメントお待ちしております。

なお、一連の県外調査終了後、私は大宮駅で次の独自調査活動のため別行動に入りました。その後、埼玉県に移動し就労支援事業について現地調査を行いました。今回はモデル事業の調査でしたが、参考になるものでありました。今後の活動に役立たせる所存であります。軽石 拝

● 景気回復は日本全体で感じなければなりません。

2013.02.08

本日は、午前中に、これまでの運動の原点を確認するために『友愛労働歴史館』を訪問し、100年前から繋いできた歴史を確認してまいりました。友愛会は、代表的な皆様として安部磯雄先生・渋沢栄一先生・新渡戸稲造先生・吉野作造先生・クレイ・マッコーレイ先生・キャロライン・マクドナルド先生から支えられ、自由にして民主的な運動により人間性を確立できたものと考えております。また、その運動に対するメッセージとして、福沢諭吉先生から『独立自尊』、賀川豊彦先生から『自由組合主義と賀川イズム』、松岡駒吉先生から『健全なる労働組合主義』、西尾末広先生から『百折不撓』など、現在でもその精神が変わることなく継続されている先見性の素晴らしさと努力に敬意と感謝の意を表します。是々非々とは目的達成への強い気持ちと人間尊重の両立ではないかと考えさせられました。午後からは、関係団体主催の地方議員会議及び研修会に参加いたしました。意見交換の中で、日本の再生と雇用の改善について調査させていただきました。今後の国政状況によりいろいろな対応が迫られることを学びました。今年の夏の陣は暑くなりそうです。軽石 拝

がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手

● いよいよ 2 月定例会となります。

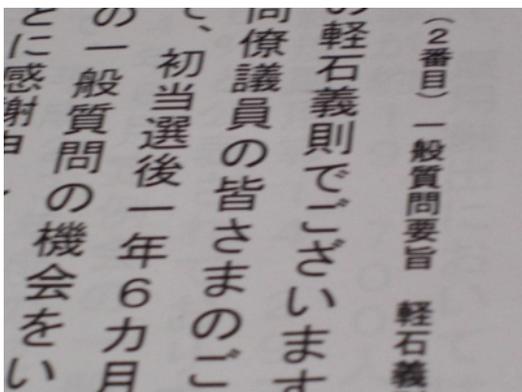
2013.02.13

昨日は、2 月定例会提出議案等の説明会がありました。平成 23 年度を上回る当初予算 1 兆 1 5 1 7 億円余であります。その中の震災対応費は 5 1 6 1 億円余となっております。

● 何とか原稿出来ました。

2013.02.25

本日は、2 月 1 9 日開会した 2 月定例会において、2 月 2 8 日に登壇するため一般質問原稿の仕上げをいたしました。1 年 5 カ月目にして 3 度目の登壇であります。今回の質問は、項目内容として①労働雇用対策と今後の取り組みについて（小項目 3 点）②震災復興対策について（小項目 3 点）③青少年の健全育成について④スポーツ振興と国体開催について（小項目 3 点）⑤エネルギー対策について（小項目 2 点）⑥医療福祉対策について（小項目 2 点）⑦県有財産の管理運営について（小項目 2 点）以上現段階においては大きく 7 項目です。場合によっては変更もあり得ますが、基本的にはこの内容で挑みます。答弁によっては再質問も行います。具体的内容については、2 月 2 8 日木曜日午後 2 時過ぎから二人目の登壇ですので、是非議会傍聴にいらしてください。どなたでも傍聴できます。多数の皆様のお越しをお待ちしております。出来れば傍聴後、ご感想やご意見を頂ければ幸いです。現場の立場からの発言をいたしますので、よろしく願いいたします。質問事項調査のため、しばらく日記更新できませんでした。ご心配をおかけいたしました。いよいよ明日から代表質問です。3 月 2 6 日までお長丁場です。来年度の予算などをじっくり審査する所存であります。皆様のコメントをお待ちしております。軽石 揮



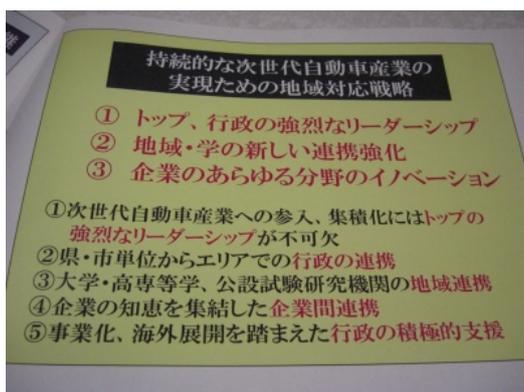
がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手

● 代表質問が始まりました。

2013.02.26

本日から一般質問が始まりました。本定例会については知事と教育委員長演述があるため、1日目は交渉団体会派代表による質問になります。答弁はすべて知事が行います。TV放送があるため、時間管理があり再質問はありません。各会派代表とも特徴を活かした質問でありました。明日からは、通常の一般質問です。明後日、28日2人目は私の登壇です。今日も原稿の調整をしております。3度目ですが、なかなか慣れません。がんばります！

また、11時から本定例会に追加提案される議案について説明会が開催されました。説明会終了後、昼食をとりながら岩手県科学技術振興議員懇談会平成24年度総会が開催されました。総会終了後、同会の主催の第10回調査研究会が開催されました。今回は、テーマを「次世代自動車の技術動向と自動車産業の今後」として、講師に東京大学生産技術研究所先進モビリティ研究センター客員教授田中敏久先生をお招きしての講義でした。短時間でありましたが、岩手にとってはとても参考になるお話でした。次世代自動車を岩手の主要産業とすることは、復興にも役立つと考えております。中でも、「次世代自動車産業への参入、集積にはトップの強烈なリーダーシップが不可欠」が印象的でした。皆様のコメントをお待ちしております。軽石 輝



(田中客員教授の資料より)

がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手

● 一般質問 2 日目です。

2013.02.27

本日は、3名の議員が一般質問されました。皆様は、それぞれの主張をしつかり訴えておりました。いよいよ明日は、私の出番です。一生懸命頑張ります。是非、ご覧いただき皆様の忌憚のないご意見をお願いいたします。

また、質疑の後に追加の議案が提案されて、本日は終了いたしました。
軽石 拝

かるいし 軽石よしのり事務所のご案内

住所 盛岡市紺屋町7-6

電話 019-624-6116

FAX 019-622-6537

公式 HP <http://karunet.jp/>

(まことに恐縮ですが、駐車場をご用意しておりません。公共交通機関またはお近くの有料駐車場をご利用願います。)



携帯サイト

携帯サイトはこちらから >>

<http://karunet.jp/m/>



がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手 がんばろう！岩手